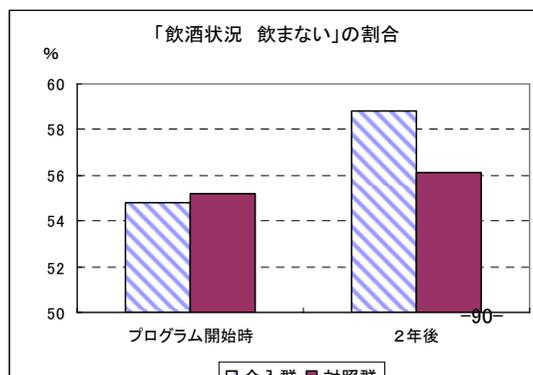
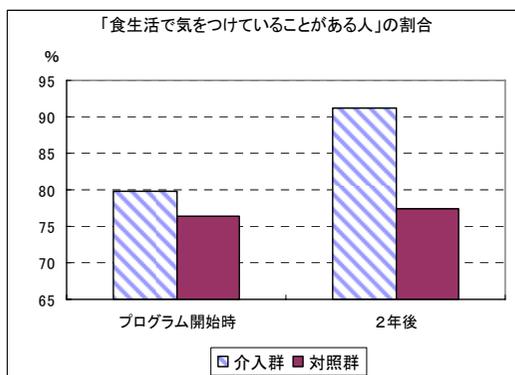
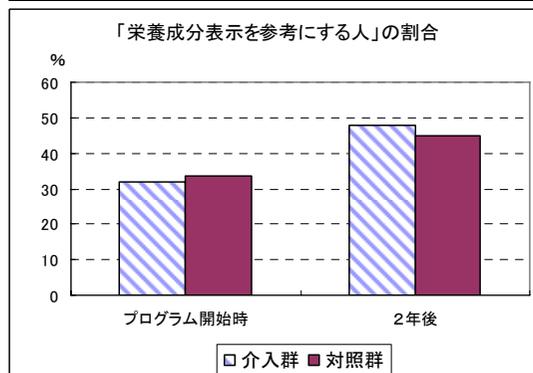
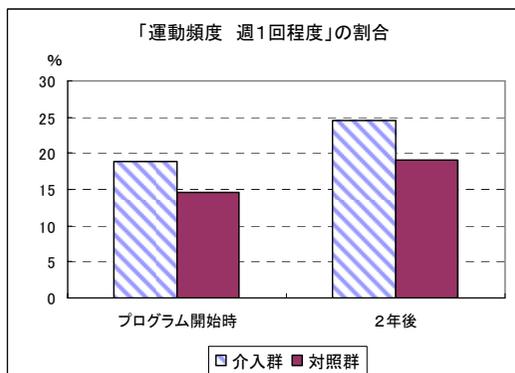
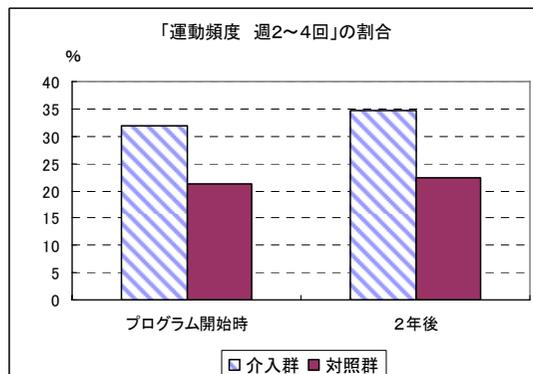
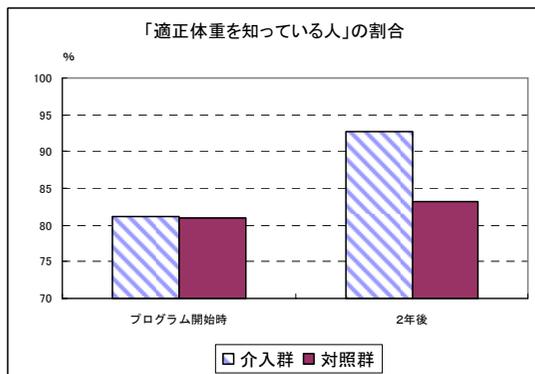


## <生活習慣の変化>

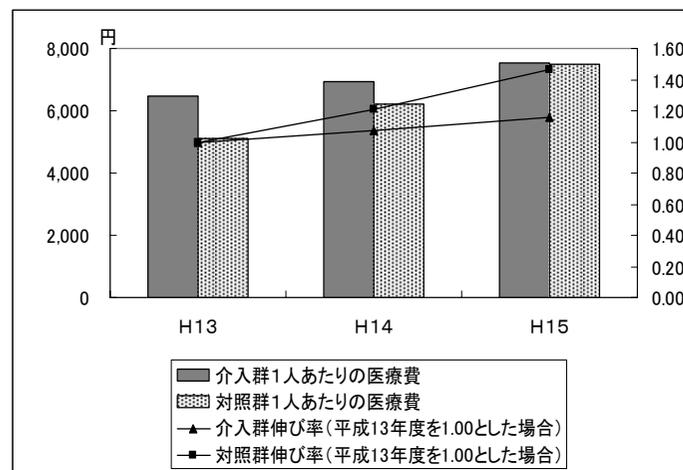
- 介入群においてのみ、プログラム開始時と介入後2年度を比較して、「適正体重を知っている人」の割合、「運動頻度」（週2～4回及び週1回程度）の割合、「栄養成分表示を参考にする人」の割合、「食生活で気をつけていることがある人」の割合、「飲酒の状況」（飲まない）の割合が有意に増加



## <医療費への影響>

- 受療状況
  - 介入群において、「レセプトが認められなかった」者が平成14年度（介入年）、平成15年度（介入後1年）ともに増加している。
- 入院外（総レセプト件数）
  - 介入群において、平成14年度（介入年）、平成15年度（介入後1年）ともに介入群で増加が少ない。
- 医療費の伸び率は、対照群に比べて介入群の方が低くなっている。

(外来医療費)



※上記グラフは3年間を通じて医療費データが収集できた人のデータ